



2025 年 9 月 17 日

各 位

会 社 名 abc 株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 元
(コード：8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

ReYuu Japan 株式会社とのビットコインを活用した 「ハイブリッドトレジャリー戦略」に関する基本合意書締結のお知らせ

当社は、ReYuu Japan 株式会社（証券コード：9425 以下、「ReYuu Japan 社」といいます。）とのハイブリッドトレジャリー戦略に関する基本合意書（以下「本基本合意」といいます。）を締結することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本基本合意の理由

当社は、暗号資産（主にビットコイン）を戦略的に活用した新たな財務戦略「ハイブリッドトレジャリー戦略」の企画・設計・実行支援を主導しており、ReYuu Japan 社との協業により、上場企業における暗号資産トレジャリー運用の第 1 号案件を実現することを目的として本基本合意を締結いたします。

本戦略は、当社が独自に構築した「暗号資産×資本政策」のハイブリッドモデルであり、上場企業が外部資本との連携を通じて暗号資産をトレジャリーとして保有・運用することで、企業価値の向上と財務の安定化を同時に実現することを目指しています。

- **企業価値の向上**：保有するビットコインの長期的な価格上昇が期待されるだけでなく、それを運用することでレベニューシェア収益など新たな収益源を確保できます。結果として、企業の利益水準や資本効率が改善し、株価や企業評価にポジティブな影響を与えます。
- **財政の安定化**：外部資本との連携によって資金調達を行い、その資金でビットコインを戦略的に蓄積することで、企業は現金や円建て資産だけに依存しない多様な財務基盤を構築できます。さらに、ビットコインは世界的に流動性が高いため、必要に応じて迅速に現金化できるという特徴があります。これにより、資金繰りの安定性と耐久性が向上します。

まとめると、外部資本を活用して、企業が保有する現金や有価証券などの財務資産の一部として、ビットコインを購入・保有・運用することで、短期的には資金繰りの安定性を高め、長期的には資産価値や運用益を通じて企業価値を高めることを意味しています。

当社は、昨今の経済環境の変化や金融市場の動向を踏まえ、従来の現金および有価証券中心の財務戦略に加え、新たな財務戦略の検討を開始いたしました。

当社から ReYuu Japan 社に対し企業価値向上に関する提案を行ったところ、同社より企業価値を向上させる方針として受け入れられました。当社が支援を引き受けして企業価値を向上させる手段として、Web3 ソリューションが最も効果が高いと評価されました。

一方、ReYuu Japan 社の大株主である Seacastle Singapore Pte.Ltd. 側に Soul Capital Partners Limited（以下、「Soul Capital」といいます。）から提案があり、トップ面談が行われました。当社が間に入って交渉を行い、Soul Capital、Seacastle Singapore Pte.Ltd.、ReYuu Japan 社の三社で妥結したことにより、本基本合意の締結に至りました。

ReYuu Japan 社は、外部投資家との協業を前提とし、カナダ証券取引所（CSE）上場企業の株主グループである Soul Capital Partners Limited（以下、「Soul Capital」といいます。）との連携による暗号資産トレジャリー戦略の実行を計画しており、当社の暗号資産運用に関する専門知識・技術・ネットワークとの親和性が極めて高く、相互にとって有益な協業関係を構築できると判断いたします。

また、当社は2025年9月4日付PR開示「[新会社「BandG」によるビットコイン買付戦略の提供に関するお知らせ～Web3 型資本戦略（Crypto Equity Strategy）の展開に向けて！～](#)」にて既報のとおり、暗号資産トレジャリー支援を事業化しており、ReYuu Japan 社は当該サービスの初期導入企業として位置付けられます。

2. 本基本合意の内容

当社と ReYuu Japan 社は、本基本合意により、暗号資産トレジャリー戦略の実現に向けて以下の役割分担で協力することとしております。

（1）ReYuu Japan 社の役割

- ・ Soul Capital との協業を通じてトレジャリー戦略を策定・実行
- ・ 透明性のある形でのトレジャリー運営

（2）当社の役割

- ・ 資金調達・戦略立案・事業開発面での支援

（3）収益構造

当社は、上記支援の対価として、ReYuu Japan 社がビットコインを売却したことによって実現された売却益の50%をレベニューシェアとして受領いたします。

（4）実行体制

本戦略の実行は、当社と Soul Capital が共同で設立予定の新会社 BandG（設立手続き中、出資比率：当社50%、Soul Capital 50%、当社連結子会社となる予定）をプラットフォームとして行われ、暗号資産導入・運用・管理・収益化の一連プロセスを効率化かつ制度的に提供いたします。

なお、新会社 BandG の設立は子会社等の異動に該当するため、設立手続きが完了次第、別途子会社等の異動に関する適時開示を実施いたします。

3. 本基本合意の相手先の概要

(1)	名称	ReYuu Japan 株式会社	
(2)	所在地	東京都港区六本木一丁目 9 番 9 号 六本木ファーストビル 14F	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 重富 崇史	
(4)	事業内容	・ リユースモバイル関連事業（スマートフォン、タブレット、パソコン等のリユース品の買取・整備・再販） ・ 法人向け通信機器レンタル事業	
(5)	資本金	50,000 千円	
(6)	設立年月日	1988 年 6 月 15 日	
(7)	大株主及び持株比率	Seacastle Singapore Pte. Ltd.	33.21%
		株式会社ショーケース	9.18%
		兼松コミュニケーションズ株式会社	8.44%
		SBI 証券株式会社	3.27%
		鶴田 広美	2.22%
		出店智恵子	2.09%

	INTERACTIVE BROKERS LLC	1.44%	
	野村證券株式会社	1.09%	
	松井証券株式会社	0.38%	
(8) 当事会社間の関係			
資本関係	当社の大株主である Seacastle Singapore Pte. Ltd. が ReYuu Japan 社の筆頭株主（33.21%）として株式を保有しております。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	取引関係は本件に基づき発生予定		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態（単体）			
決算期	2022 年 10 月期	2023 年 10 月期	2024 年 10 月期
純資産	1,132,669 千円	1,051,961 千円	866,457 千円
総資産	1,572,702 千円	1,917,619 千円	1,887,882 千円
1 株当たり純資産	197.69 円	183.56 円	158.95 円
売上高	1,551,764 千円	4,089,210 千円	4,731,991 千円
営業利益	△126,426 千円	△185,344 千円	△64,040 千円
経常利益	△127,373 千円	△204,118 千円	△79,890 千円
当期純利益	△178,102 千円	△81,005 千円	△86,162 千円
1 株当たり当期純 利益	△31.06 円	△14.14 円	△15.33 円
1 株当たり配当金	—	—	—

4. Soul Capital Partners Limited の概要

(1) 名称	Soul Capital Partners Limited
(2) 所在地	英領バージン諸島 (British Virgin Islands)
(3) 代表者の役職・氏名	So Chi On
(4) 事業内容	投資事業
(5) 法人格	BVI 事業会社
(6) 設立年月日	2020年7月2日
(7) 会社番号	2039078 (BVI)
(8) 反社会的勢力との関係	当社において反社会的勢力でないことを確認済み

5. 日程

本基本合意書の締結日：2025年9月17日

6. 今後の見通し

本基本合意に基づく具体的な収益の発生時期・規模については、今後の Soul Capital による投資実行、ReYuu Japan 社におけるワラント譲渡決議、トレジャリー戦略の詳細策定、およびビットコインの売却実行等により決定されるため、現時点では未確定です。

ビットコイン売却益に基づくレベニューシェア収入が発生した場合の当社業績への影響については、金額が確定次第、適切に開示いたします。

なお、本件は基本合意締結の段階であることから、今後の協議や外的な要因を含む総合的判断として案件中止に至る可能性などもあることから、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上